

資料 1

第2次弥富市総合計画基本構想(案)に対するパブリックコメントの実施結果については、以下のとおりです。

案件名	第2次弥富市総合計画基本構想(案)		
募集期間	平成30年8月10日(金) ~ 平成30年9月10日(月)		
担当課	総務部 秘書企画課		
募集結果の概要	第2次弥富市総合計画基本構想(案)に対する意見を募集した結果、6人の方から34件の意見が提出されました。		
意見提出数	持参	1人	5件
	郵送	0人	0件
	ファクシミリ	0人	0件
	電子メール	5人	29件
	合計	6人	34件

提出されたご意見等と市の考え方

No.	ご意見・ご提言の概要	市の考え方
1	<p>① 5ページの3行目はクドイ、「平成の大合併時(平成18(2006)年)」の表現を「平成18(2006)年」としてはどうか。</p> <p>② 8ページ7行目「平成60(2048)年」は、ないことが分かっている。「2048年」と西暦表示のみの表記としてはどうか。</p> <p>③ 8ページ(2)安全・安心意識の高まりの記載中に、政府が実施している国土強靱化計画及び愛知県が実施している愛知県地域強靱化計画を記載してほしい。</p> <p>④ 8ページ(4)「個人レベルからできることに取り組む」の表現を「国を挙げて取り組んでいる」にしてはどうか。</p> <p>⑤ 9ページ(8)新たな広域交通網整備のインパクトの記載中、「その動向について十分考慮してゆく」の表現を「その動向について十分配慮し</p>	<p>① ご意見のとおり、「平成18(2006)年」に表現を修正します。</p> <p>② ご意見のとおり、「2048年」に表現を修正します。また、他の平成32年以降の表記についても、西暦のみの表記とします。</p> <p>③ ご意見を踏まえ、国土強靱化の内容等について、追記します。</p> <p>④ 記載の趣旨は、国の政策を踏まえて、一人ひとりの取組の積み重ねが全体的な効果に繋がると考えていますので、本市としても国に合わせて、現行どおりの記載とします。</p> <p>⑤ ご意見のとおり、「配慮」に表現を修正します。</p>

	<p>てゆく」にしてはどうか。</p> <p>⑥ 11 ページ（1）弥富市の位置の記載中、「十四山地区を編入する」の表現を「十四山地区と合併する」にしてはどうか。</p> <p>⑦ 15 ページの図表中に、「推計事業費 26.9 億円/年」が実線で囲まれまた表記があるが、他に点線で囲まれ表示もあるので、1箇所ではよいのではないか。</p> <p>⑧ 17 ページの表「市債の発行額・・・の推移」は、線図の説明が細かすぎるので、判読が困難である。</p> <p>⑨ 18 ページ円グラフが小さく読みにくいので、判読が困難である。大きくしてほしい。</p> <p>⑩ 22 ページのグラフは各項目の字が小さく読みにくいので、くたびれる。大きくしてほしい。</p> <p>⑪ 33 ページの就業人口は、15 歳以上 65 歳までを一括りとしている。従来は、15 歳以上で働く人がいたのでこうしているが、18 歳以上 65 歳以下を一括りとしたほうが分かり易いのではないか。そちらのほうが、実情に合う。</p>	<p>⑥ ご意見のとおり、「十四山村と合併するかたち」に表現を修正します。</p> <p>⑦ ご意見のとおり、グラフ上部の実線囲み部分の表示を削除します。</p> <p>⑧ ご意見のとおり、凡例字のフォントサイズを大きくします。</p> <p>⑨ ご意見のとおり、各円グラフの凡例字のフォントサイズを大きくします。</p> <p>⑩ ご意見のとおり、1 ページに 1 グラフ記載として、全体的に大きくします。</p> <p>⑪ 国統計上の区分であること、また、市内でも 15～19 歳層の就業人口があること（平成 27 年国勢調査）から、現行どおりの記載とします。</p>
2	<p>① （40 ページ 基本目標 5） 弥富の金魚はだれもが知る日本一のブランドです。せっかくのブランドを活かすためにもさらなる振興をお願いします。金魚の養殖業者さんは零細な家業が多く、担い手の高齢化や後継者不足が問題になっていると聞きます。愛大の学生さんの提案にあったような法人化による経営の安定や規模の拡大による効率化を進めてもらいたいと思います。家業としての金魚養殖を守るのではなく、産業としての金魚養殖の振興をお願いします。</p>	<p>① 金魚の養殖につきましては、弥富金魚漁業協同組合と連携して振興に努めてまいります。 なお、いただいたご意見や愛知大学の学生さんのご提案につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

	<p>② (40 ページ 基本目標 5)</p> <p>人口減少が予測される中、限られた予算で効率的な投資や運営を行うためにコンパクトシティの形成には賛成です。ですが、その方法として周辺部を切り捨てるような施策はいかがかとも思います。それよりも自然と中心部に人口が集まるような魅力ある中心部を作ることが大切ではないでしょうか。中心部に魅力があれば市内外から人が集まり、自然とコンパクトシティが形成されるだけでなく、うまくすれば人口の増加も期待できます。弥富駅周辺は鉄道交通の便が近隣市町の中でも特に優れているのですが、いかにせん道路が狭いため車の出入りが大変やりにくくなっています。弥富市の発展のため、コンパクトシティ形成のためにも中心市街地への集中的な開発は最も効率が良く最も効果が期待できる施策かと思えます。</p>	<p>② 当市では、現在、コンパクトシティの実現を目指し、立地適正化計画を策定中です。この計画は、人口密度を維持し、市街地の空洞化を防止するため、既存の施設を活用しつつ、地区の特性に応じて長期的に、居住および都市機能を誘導していくものです。都市のコンパクト化は、市民の暮らしの場を誘導していく政策であることから、数十年にわたる息の長い取組が必要となりますが、将来にわたって持続可能なまちづくりを目指していきます。また、弥富駅周辺の整備については、JR・名鉄弥富駅の自由通路の整備により、鉄道施設による南北の地域分断を解消し、交通結節点としての機能強化を図ってまいります。</p>
3	<p>① 23 ページ</p> <p>ワークショップであがった提案が基本計画の中でどう反映されているのかが分からない。分かるように基本計画内でしめされたい。</p>	<p>① 本計画の策定あたっては、市民アンケートや中学生アンケート（市民ニーズの動向）、市民ワークショップ、愛知大学法学部による政策提言（市民協働の取組）を実施し、市民の皆さま等から多くのご意見・ご提案をいただいております。基本計画に示す取組の検討に活用させていただきました。なお、このご意見・ご提案ごとに施策・事業が個別対応しているものではございませんので、ご理解をお願いします。</p>
4	<p>① 1 ページ～26 ページ（全体像、1 章、2 章、3 章）</p> <p>第 2 章で述べられた定量的な事実が、第 3 章の課題認識では絞り込まれており、そのロジックは不足を感じる。一定の優先度や重要度を加味して現状課題がピックアップされたものとするが、その選択基準が重要と思う。様々な課題を全て万遍なく同時に着手して解決することは現実的ではないし、それは期待していないが、現状の事実の中からどういう理由で何を優先すべきと</p>	<p>① 課題認識の内容は、27 ページ表の各事項を端的にまとめるためのもので、重点化、優先化といった要素で内容を取捨選択しているものではありませんので、ご理解をお願いします。</p>

<p>考え、何をピックアップして何は見送るのか、少なくとも方針／考え方は示してほしい。人口や財源、子どもの数が減る中で社会保障は増え、建物は老朽化している。何でもかんでも実施できない環境にある中で、何を優先して何を抑えるのか、市と市民がここで答えを出さないといけない。</p> <p>② 5 ページ（1 章「3. 計画の位置付けと役割」） 本基本構想ならびに配下に作成する計画については述べられているが、関連する計画で対象期間や実施対象が重なっている弥富市内の計画書は網羅的に列挙すべきと考える。「弥富市人口ビジョン」「弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略」については途中でしばしば登場するので、関係性をここで明示すると良いのではないか。41 ページ等において、市民を巻き込み、関係者で P D C A を回していくという姿勢は非常に素晴らしく、ぜひ実施していただきたいが、すでに実施している計画や取り組みについてはこのタイミング（基本構想）で P D C A の Check を実行し、その Action を構想に取り入れるのではないか。</p> <p>③ 41 ページ（総合計画の進行管理の実施） 「弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では本件と同様に K P I を設定し、進捗確認結果の報告が Web にて公開されているが、Check が浅く、Action は読み取れない。当該年度の進捗という定量的な事実は述べられているが、それが予定通りなのか遅れているのか、その改善策は何で、翌年度以降にどう反映するのか書かれていない。 今回の総合計画においても K P I、K G I 等をしっかりと設定し、毎年度末等の適切なタイミングで振り返って、市民を巻き込んで分析と対策の検討を行い、結果を公表していただきたいが、前述の総合戦略のよ</p>	<p>② 基本計画において、施策目標ごとに関連する個別計画を、基本構想内に列挙することは考えておりませんが、今後の参考とさせていただきます。総合計画と「弥富市人口ビジョン」及び「弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係性は、基本構想 41 ページ 4. 「総合戦略」との連動性による施策の重点的实施で記載していますので、5 ページで記載することは考えていません。 また、基本構想では、41 ページの第 4 章基本構想の実現に向けての 1. 総合計画の進行管理の実践で、総合計画（基本計画）の進捗管理の手法論を説明しているものであり、実際は基本計画で示している市民満足度や成果指標の進捗管理を基に行うものと考えています。</p> <p>③ 総合計画（基本計画）の進捗管理につきましては、今後、基本計画で示している「市民満足度」や「成果指標」を基に行うものとしています。なお、第 2 次総合計画の進行管理につきましては、庁内担当部署による評価だけでなく、市民や有識者など、外部からの複合的な視点を踏まえた評価システムによる評価を実施したいと考えています。</p>
---	---

<p>うな形よりもっと踏み込んでいただきたい。</p> <p>④ 14 ページ(人口の流出超過と農・商業の停滞) 金魚養殖の減少について触れられているが、金魚については文鳥と同じ道を辿らないように、文鳥衰退にどのような対策を打って失敗したのか分析して振り返り、金魚は衰退しないようにしたい。PRすれば済むという簡単な話ではない。愛知大学の提案も1つと考えるが、法人化、事業化を行って戦略的に筋肉質に立て直しをする時期と考える。基本構想、基本計画においてより具体的に金魚養殖業に対する姿勢を打ち出してほしい。</p> <p>⑤ 17 ページ(決算の推移)、27 ページ(計画策定の背景) 実質単年度収支が年2億円発生し、地方交付税も合併後の低減がなくなって減っていく中で、この基本構想や基本計画を実施していく財布(財源)の確保と健全化は非常に重要な観点と思う。将来に向けて夢のある「何をやるか」を記載する前にまず財源の確保と考える。しかし、27 ページの背景では財政の厳しい状況が明示的に出てこないのが課題認識が薄れてしまう。まちづくりの課題認識における「5. 持続可能な行財政への対応」に区分される市の背景と認識しているが、当該行の「弥富市の状況」は空欄である。財政状況についてこの状況を踏まえて背景として明示しないのは何故なのか。(28 ページも含む。)</p> <p>⑥ 37 ページ まちづくりの課題認識マトリクスになった表に空欄が目立つが、本来は書くスペースがなくて困るほどの状況ではないのか。空欄というのは当該のセルには市として課題認識が1つもないということなのか。</p>	<p>④ 地場産業である金魚の養殖については、弥富金魚漁業協同組合と連携して振興に努めてまいります。金魚産業の法人化については、弥富金魚漁業協同組合や生産者の意向等、多くの課題があると考えています。ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>⑤ ご指摘のとおり、課題認識の整理表 27 ページにおいて、「5. 持続可能な行財政運営への対応」欄に、財源の縮減に関する認識を追記します。</p> <p>⑥ 27 ページの課題認識の整理表は、第1編第2章「計画策定の背景等」の時代の潮流、弥富市の概況、市民ニーズの動向と市民協働の取組、第1次総合計画後期基本計画施策評価結果の4つのポイントから抽出された事項について、5つのまちづくりの課題認識に整理しております。さらに、37 ページ第3章まちづくりの基本目標では、5つのまちづくりの課</p>
--	--

		<p>題認識で整理された項目を総合計画の6つの基本目標に再整理したものです。そのため、課題認識の整理表の縦の項目ごとに課題認識を区別するための一定の範囲がありますので、掲載のマトリクスの表にするとどうしても空欄が存在することになります。</p>
5	<p>① 21 ページ 金魚産業の法人化について、海外展開を視野に入れた活動とは？ 結局のところ生産者や組合にそういった意識を感じられない。金魚組合の公式サイトもなく「弥富金魚ブランド」展開していくという意識付けが足りない。高齢化・後継者不足を理由にICT導入を毛嫌いしている従事者の現状をサポートすることで、海外へのアプローチを行なってほしい。弥富市と連携とは感じず独立性が強い気がするので、外部からサポート受け入れる体制づくりが必要。</p> <p>② 34 ページ JR・名鉄弥富駅整備などの大規模事業（財政の見通しと対応方針説明部分） 意外にみんな知らない。もっと明確に広く周知することで今後の弥富市産業として市外への大きなアプローチに。</p> <p>③ 36 ページ 広域交通アクセス強みでもあり弱み（マップ部分） 都市間ネットワークでは通り過ぎるだけの街になってしまっているように感じる。市外からくる方々に「例：弥富は○色だよね。」と街並みに色（ブランド）を使った印象付けを行うことで、弥富市の景観イメージカラー化やブランド化で弥富について、深く知っていただくキッカケづくりにしたい。見てわかるもの。</p>	<p>① 金魚産業の法人化や海外展開については、弥富金魚漁業協同組合や生産者の意向等多くの課題があると考えています。ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>② JR・名鉄弥富駅の自由通路整備については、現在、鉄道事業者と調整を図りながら基本設計を実施しています。今後、事業合意が整った段階で、周知したいと考えています。</p> <p>③ 36 ページの都市空間像とは、まちの将来像『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指して、市全域を空間的かつ概念的に示すものです。ご意見の内容につきましては、基本計画の基本目標4の施策目標3観光の振興、主要施策（2）観光資源の充実・活用としまして、各種のおまつり、イベントの開催をもって、本市を特徴づける取組を進めるとともに、基本目標5の施策目標4、市街地の整備における主要施策（2）のとおり、弥富駅の再整備とともに、市の中心拠点としての「景観」づくりに記載していますので、ご理解をお願いします。</p>

<p>④ 39 ページ 産業・雇用 担い手の育成・確保とはどういったものを行なっているのか？（基本目標 4 説明部分） シャッターが多くなり、後に駐車場へと変わっていく。店舗活用を含めた事業継承のマッチングできる場を提供できないか。そのサポートがあれば安心して事業を始めるキッカケにもなるのでは。</p> <p>⑤ 39 ページ 教育文化スポーツ 夢の選択肢。(基本目標 3 説明部分) 弥富だと出来ないという選択肢の幅を狭めることのないよう、時代背景にあったサポートを市民や地元企業などの連携を行うことで、新たな芸能の育成が必要。子供の夢をサポート!!</p> <p>⑥ 34 ページ 「形式収支がマイナスとなる見込み」この現状をまずいと捉えている市職員はどれだけいる？（10 年間の財政見直しグラフ部分） 増加をはかるべき想定指標がマイナスにしかならない現状。市民の為に動く行政であるにも関わらず、自分の会社の現状を把握出来ていない方が多い気がします。財政危機・財政破綻という言葉の重みをもっと感じて業務にあたっていただきたい。</p> <p>⑦ 39 ページ 教育文化スポーツ 芸術文化発信のきっかけとなるイベントや大規模展示(市主催芸術展など)（基本目標 3 部分） 市内外からも足を運んでいただけるプロモーション力のある企画が必要である。</p> <p>⑧ 全ページを通して 正直言います！パブコメめんどい！（パブコメ全般部分） パブコメを知っていても、ここに時間を注ぐだけの環境や余裕・意欲をもてない人がほとんどでしょう。プライベートの時間を多く取れない</p>	<p>④ 本市として、農地集積を推進することにより、担い手の経営規模の拡大と農業経営の合理化を図り、担い手の育成・確保に努めています。また、一定の経営規模を持ち、計画的に経営改善を行う担い手について、国庫補助事業や条件の良い融資を受けるための要件となる認定農業者に認定しています。また、店舗活用や事業継承については、市商工会と連携して進めていきたいと考えています。</p> <p>⑤ 親子・子ども向け生涯学習講座・教室の企画について、アンケート結果を参考に、関係機関・市民・地元企業との連携と充実に努めてまいります。</p> <p>⑥ 今回、基本構想の記載は現行どおりとしますが、本市は、これまで以上に厳しい財政状況が続きますので、全庁挙げて行財政改革の必要性を共有し、各種事務事業を推進してまいります。</p> <p>⑦ 市民文化展等の充実を図るとともに、イベント企画の際に参考とさせていただきます。</p> <p>⑧ 本パブリックコメントは、行政計画の策定に必要な手続きの一つとして定められたものです。これの実施そのものについてはご理解いただきたいと思います。ご意見の集約について、現在、市ホームページを始め種々の媒体があります。これらを活用した、より簡易な方法等も今後</p>
---	---

	<p>時代に、自分や家族に向ける時間が優先されて当然だと思います。だからこのパブコメをやる意味をしっかりと持たせる為に、時代にあったもっと気軽な投票方法をご検討いただきたいと思います。</p> <p>⑨ 41 ページ 希望（4.「総合戦略」との連動による施策の重点施策：説明部分）人口ビジョンに対し現状、完全ベッドタウン化へと向かう弥富市では、その場しのぎにしかならず、この先10年それ以上の利益を生み出す形にはなりにくいと考えています。充実した福祉はもちろん商業や芸術・文化など弥富の特色を増やすことで市内外からくる人数の増加を目指し、市内にお金を落とすしていく形がいいのではないかと感じます。現状5年・10年後には今の子どもたちが、魅力のない街から離れ人口や事業担い手の確保にも終われる形となり、次の10年また同じ繰り返しになる。せつかくの10年計画なので「計画策定の目的」にもあるように新たな取り組みが大切である。であるなら明確に肌で感じる弥富の魅力を打ち出すことで根本的な解決となることを願います。</p>	<p>検討させていただきます。</p> <p>⑨ 人口減少対策のなかに、働く場所の確保等を含む産業振興策は位置付けられています。本文2～3行目の（ ）内、「出生率の向上、社会移動の抑制」に続けて、「産業振興等」と追記します。</p>
6	<p>① 「行政力・政治力・行動力」この3つの力でいい街づくりができる。総合計画基本構想を実施し現実化しないと『絵に描いた餅』になる。どうすればいいのか？どう実現化されるのか？までを、きちんとしたプロセスとシミュレーションを立てて実行する。よく言う『PDCA』サイクルの実現をしないと、住み良い街、「わたしとみんなの未来計画」なんてできないし、計画だけで終わってしまいます。</p> <p>② 街の「風土・気風は活動力」に影響します。弥富市には、自動車販売ディーラー、高級マンション、ちょっと高級な（人を招待したりする食事等）食事をするレストラン、紳士服</p>	<p>① ご意見のとおり、PDCAサイクルの実現は、大切なことと認識しております。総合計画（基本計画）の進捗管理につきましては、今後、基本計画で示している「市民満足度」や「成果指標」を基に行うものとしています。なお、第2次総合計画の進捗管理につきましては、庁内担当部署による評価だけでなく、市民や有識者など、外部からの複合的な視点を踏まえた評価システムによる評価を実施したいと考えています。</p> <p>② ご意見ありがとうございます。本市としましても、様々な事業者様に来ていただけるような魅力あるまちづくりに努めてまいります。</p>

専門店は1軒もありません。蟹江町には、全部それがあります。弥富市は、蟹江町より人口が多いです。なぜなのでしょう？詳しくは、分かりませんが、根底に気風や風土があると思います。協調する事や調和することが「損をする」そんな気風が風土を作っていると思います。防災ボランティアコーディネーターを10年近くやっていますが、弥富からの参加者は他の市町と比べるとほんとに少ない。(登録者は、行政従事者や学生など入れて多いようですが)医療シンポジウムを開催しても、弥富からの参加者は数えるほど。(海南病院があるからかも)この風土・気風をどのようにして向上させるか？を考えないと「わたしとみんなの未来計画」は無理だと思えます。

③ 老人の行き場がなく困ってます。(イオン・パディ、にずーっと座ってます。)ある市の研修会に参加した時に、これが問題になっており、解決方法を探る為いろんなことをしておりました。その一つが『農業塾』でした。放置された畑を借り受け農家の方が指導して、農作物を作る。時間が費やすことが出来、仲間作りが出来、とれたての農作物を味わうことが出来る。良いことづくめです。これも民間ボランティアでの活動ですから、なかなか人が集まらないとか、農地を借りる方法などいろんな問題があるようです。愛西市、蟹江町、津島市の図書館では、「歴史研究会」「〇〇勉強会」などたくさんのサークルや集いがあります。広く明るい、勉強室や部屋が充実している図書館で、多くの人が集い、仲間づくりやその活動が活発に行われています。この図書館がキーステーションとなりいろんな発想や情報の交換が出来ているようです。図書館は、その街のバロメーターと言えらると思います。老人ばかりでなく、子育てママ、学生、幼児、全年代で集うことでいろんな交わ

③ 高齢者の仲間づくりや閉じこもり防止の観点からも、生きがいづくりや居場所づくりを推進することは、重要なことでもありますので、施策目標2の高齢者支援の策定の主要施策と概要(3)生きがいづくりの促進に記載しています。なお、農業塾、図書館のご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。

<p>りが出来、コミュニケーションを図ることが出来ると思います。市民の意識が変わると思います。</p> <p>④ 新庁舎グランド面は水面下にあり、断層の真上にあるし、ヘリポートもない。新庁舎は、最新の免震構造になっておりますが、活断層の真上にあります。昨今の地震は重要注目される活断層以外で起きております。（市は危険性が無い断層だと言っております）そのうえ、液状化現象が起きて地表がガタガタ、デコボコになります。建物の下に空洞が出来たりして建物が傾いたりしてしまいます。弥富市は、そんなことを考慮して、災害時の司令塔をあらかじめ決めておいて、市民に周知しその後の指令方法や救援物資の搬入経路の確保など、シミュレーションを考え、実践訓練をすべきだと思います。</p> <p>⑤ 地域に事業者が進出するにあたり、交通渋滞が心配である。進出される場合は、道路の拡幅や車線の改良工事、流入流出道路の変更などの見直しをするべきで、業者、行政、市民がみんな協議の場を持ち、善後策を検討しなければならないと思います。</p>	<p>④ 施策目標 1 の防災対策の推進にも記載しているとおり、新庁舎は、南海トラフ地震を始め様々な災害に対応できる機能を有する防災用拠点施設として整備しています。そうした中、ご意見にありますように実践的訓練は重要なことでもありますので、新庁舎を防災用拠点施設としたあらゆる災害を想定した訓練を実施してまいります。</p> <p>⑤ 施策目標 2 の道路・交通網の充実の施策の中で取り組んでまいります。</p>
---	---

意見募集時の公表資料

第 2 次弥富市総合計画基本構想（案）

閲覧場所及び問い合わせ先

総務部秘書企画課 企画政策グループ

電話 0567-65-1111 内線 224